

地域の公共施設のあり方をみんなで考える

ワークショップニュース

vol.

NEWSLETTER

5月24日(土)、市役所本庁舎4階の会議室で、「地域の公共施設のあり方をみんなで考えるワークショップ」のキックオフミーティングを開催しました。参加者は、地域のみなさんに市職員などの運営スタッフも合わせて38名でした。

6月14日(土)から始まる地域別ワークショップに先駆けて、財政状況や公共施設マネジメント、他市町の事例などの紹介、そして、「ほしい未来は、自分でつくる。」をテーマに講演会が行われました。

また、参加者どうしがお互いを知り、話しやすい雰囲気づくりのためのアイスブレイクを行いました。そのあと、8グループに分かれて、「講演で印象に残ったこと」や「ここ(新城市)で活かそうなこと」のアイデアを付箋に書いて貼り出しながら、グループ内で共有し、「グループのイチオシ！キーワード」を選んで全体で発表・共有しました。

キックオフ
ミーティング

ワクワクまちづくり講演会&交流タイム

1 オープニング(はじめに)

現在、本市が直面している人口減少や施設の老朽化などの課題により、公共施設を従来通り維持することが困難になっています。今後必要な機能や施設の在り方を市民と共に考えるため、新城・鳳来・作手でワークショップを開催します。

本日のキックオフミーティングは、その目的や役割を共有し、参加者同士が交流しながら楽しく取り組むための場としたいと思います。



総務部資産管理課 野澤課長

2 オリエンテーション

まずは、本市の状況や他市町の動向を理解するために、資産管理課から財政状況や将来人口推計、公共施設マネジメントについて説明がありました。

また、支援事業者のランドブレイン(株)からは他市町の事例について紹介がありました。



3 ワクワクまちづくり講演会「ほしい未来は、自分でつくる。」

まち楽房(有)のTAKEZO(タケゾー)氏を講師にお招きし、「ほしい未来は、自分でつくる。」をテーマに、まちづくりとは何か、講演会を行いました。また、講演のなかで、参加者どうしがお互いを知り、話しやすい雰囲気づくりのためのアイスブレイクも行いました。



4 えんたくん・DE・交流会(グループワーク)

参加者のうち、32名が4人1グループの計8グループに分かれ、「講演で印象に残ったこと」や「ここ(新城市)で活かそうなこと」のアイデアを付箋に書いて貼り出しながら、グループ内で共有しました。そして、「グループのイチオシ!キーワード」を選んで全体で発表・共有しました。

アイスブレイクを兼ねた
グループ分け♪



「えんたくん」を囲んで、
楽しく、明るく意見交換♪

老若男女さまざまな視点での意見交換



公民館を自治区で使いたい



「おトク」で人は動く



ボランティア活動の充実度 UP



■各グループの「グループのイチオシ!キーワード」

楽しくなければ!!
アイデアが見える化!!

当事者意識

地区活性化と小学校の活用!

人のココロを動かす!

優しさ、楽しさ、やってみる!!

ワクワクしたらすぐ動く(おためしをやる)

新城っていいな!!

～あたりまえのことをできることから～

新城:街並み
作手:高原
鳳来:森林

広い!



5 ひとことアンケートより

ワクワクを感じながら、まちづくりに関わりたいと思いました

今日はいいヒントと勇気をもらえました

利口な考えより、おもしろいが勝つ!!と思ってます

作手地区、がんばります!!

今後の会合を期待しています

とてもよい集まりでした

あらためて自分でやろう!と気合いが入りました

まずは自分が楽しく行動する

ほか

■ 問い合わせ先

新城市 総務部 資産管理課

電話番号:0536-23-7614

ファクス:0536-23-2002

〒441-1392 愛知県新城市字東入船 115 番地 本庁舎 3 階

地域の公共施設に関するワークショップ「ほしい未来は、自分でつくる。」

市 HP で、ワークショップの最新情報を公開中!



～ ぼくたち、わたしたちは素晴らしい過去になれるだろうか。～